## 別紙１　機能要件等一覧

### 様式５　機能要件確認表

| 仕様書・要件定義 | | | | | 必須機能 | 場合によって必須となる機能 | 今後拡張が望まれる機能 | 回答欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 機能分類体系 | | | 要件 | 詳細要件・補足説明 | | | | （事業者名） | |
| 大項目 | 中項目 | 小項目 | | | | | | （サービス名） | |
| | | | | | | | | 対応可否 | 実装状況・対応状況を記載する欄 |
| ■基本要件 | | | | | 対応可の項目に○を記入ください | | | | |
| 基本事項 | サービス提供環境 | 機器環境 | 利用者の操作機器環境（PC、スマートフォン）及び管理者側（管理システム・ドライバー）の操作機器環境として、指定する機器環境に対応すること。 | 利用者側の機器環境<br>・対応デバイス：スマートフォン<br>・対応OS、バージョン：Android11以降、iOS12.5.4以降<br>・対応ブラウザとそのバージョン：Chrome55.0.283以降、Safari10以降<br>管理者側の利用環境<br>・対応デバイス：PC<br>・対応OS、バージョン：Windows11 21H2以降<br>・対応ブラウザ、バージョン：Microsoft Edge 94以降 | ○ | | | | |
| | | ネットワーク環境 | サービスを提供するネットワーク環境及び通信経路の暗号化について指定する要件に対応すること。<br>提案する内容が要件と異なる場合は、その理由やネットワークセキュリティ面で問題ないことを示すこと。 | 開錠装置設置環境：インターネット<br>管理システム環境：インターネット<br>インターネット上の通信経路においては暗号化を行うこと。 | ○ | | | | |
| | | データ管理 | データ管理環境について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。 | ・利用者が登録するデータは、デバイス内には保有せず、サービス提供クラウド環境（データセンター内）でデータを保有すること。<br>・情報資産は発注者が指示しない限り日本国内に保管されること。 | | ○ | | | |
| | | | データのバックアップに関して指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。 | ・バックアップ環境：指定した場合を除き全て日本国内であること。<br>・サイクル（間隔）：週次（日曜日）<br>・保有世代数（保有期間）：４世代（４週間分）<br>※その他必要な条件を記載 | | ○ | | | |
| | | サービス提供時間 | 指定する時間帯でサービスが利用可能とすること。 | メンテナンス時間を除き24時間利用できること。 | ○ | | | | |
| | ライセンス・ユーザ数等 | 利用者側ユーザ数 | 利用者側アカウントライセンスが必要となる場合は、指定する要件に対応すること。 | | | ○ | | | |
| | | 管理者側ユーザ数 | 管理者側アカウントライセンスが必要となる場合は、指定する要件に対応すること。 | | | ○ | | | |
| | デザイン・操作性 | デザイン・操作性 | 表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインであること。また、利用者およびサービスを提供する管理者双方にとって、わかりやすい操作性が確保されていること。 | ー | | ○ | | | |
| | | アクセシビリティ | アクセシビリティに配慮したデザインであること。 | 「JIS X8341-3：2016」が規定する「レベルAA」に準拠するなどアクセシビリティに配慮したデザインであること。 | | | ○ | | |
| | | 視覚障害者支援 | 視覚障害を持つユーザーの操作を補助するように配慮することが望ましい。 | ー | | | ○ | | |
| | | 多言語対応 | 指定する言語に対応すること。 | 次の言語に対応すること。<br>・英語<br>・中国語（簡体字/繁体字）<br>・韓国語<br>・スペイン語 | | | ○ | | |
| | 情報セキュリティ | 認証資格 | 情報セキュリティに関する指定する認証制度・評価制度に対応すること。 | 次の認証制度・評価制度に対応すること。<br>・ISMS（ISO/IEC27001）<br>・ISMS（ISO/IEC27017） | ○ | | | | |

| 記入用凡例 |
|---|
| ○：対応可<br>×：対応不可<br>△：その他(備考欄に詳細を記入ください) |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | データセンター | ・データセンターは Tier 3 または4相当であり、建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）の新耐震基準に適合していること。<br>・データセンタの物理的所在地を日本国内とし、情報資産について、合意を得ない限り日本国外への持ち出しを行わないこと。 | ー | | ○ | | | |
| | | 個人情報・情報セキュリティの遵守 | 個人情報・情報セキュリティに関する法令および条例等を遵守すること。 | 遵守する法令および条例等は次のとおりとする。<br>・個人情報保護法<br>・阿南市情報セキュリティポリシー | | ○ | | | |
| | | システムログ | エラー情報の把握やUI/UXの改善に必要となるログ情報を取得すること。 | ー | ○ | | | | |
| | | アクセス・操作ログ | 管理システムのアクセスログ・操作ログを取得すること。 | ー | ○ | | | | |
| | | 不正プログラム対策 | システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境においては、コンピュータウィルス等不正プログラムの侵入や外部からの不正アクセスが起きないよう対策を講じるとともに、それら対策で用いるソフトウェアは常に最新の状態に保つこと。 | ー | ○ | | | | |
| | | | システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境で用いるOSやソフトウェアは、不正プログラム対策に係るパッチやバージョンアップなど適宜実施できる環境を準備すること。 | ー | ○ | | | | |
| | | その他セキュリティ対策 | 個人情報の保護に配慮するなど、利用者が安心して利用できる対策を実施していること。 | ー | | ○ | | | |
| | サービス終了時・契約満了時等の対応 | 保有データの提供 | サービス開始後に利用者が入力した情報及び発注者が登録した情報のうち、発注者の情報管理権限を有する情報（発注者が提供を希望する情報）については、契約終了時に全て抽出し発注者に提供可能とすること。 | ー | | ○ | | | |
| | | 保有データの消去等 | サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、発注者が提供を希望する保有データを提供ののち、速やかにシステムから消去すること。消去においては、復元不可能な状態にすること。 | （記入例）<br>データ消去後に、当該データを保存していた記憶装置の物理的破壊を行うとともに、そのエビデンスを提出すること。 | | ○ | | | |
| | | オプトアウト対応 | 利用者からの申し出により、当該利用者に関する情報を全部または一部削除できること。 | ー | | ○ | | | |
| | 利用規約等<br>※施設予約システム等との連携型の場合は不要 | 利用規約への同意 | サービスの初回利用時やサービスに重要な変更を行った際には、利用者に利用規約の内容を提示し、確認（同意）をとることができること。 | ー | | ○ | | | |
| | | 自動取得情報への同意 | 機器の個体番号やGPS位置情報等、利用者がサービスを利用した場合に自動的に取得する情報を明示するとともに、それら情報取得について同意を得ることができること。（利用規約の確認に含む場合は不要） | ー | | ○ | | | |
| | | プライバシーポリシー | プライバシーポリシーを表示すること。 | ー | | ○ | | | |
| | 問い合わせ機能 | ー | 問い合わせを行うことができること。 | ・サービス内の問い合わせフォームから行えること<br>・問い合わせ先のメールアドレスを記載すること<br>・ヘルプデスクを設置すること | | ○ | | | |
| | 統計機能 | ー | システム・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で集計する機能があること。 | 集計するデータは次のとおりとする。<br>アプリ登録者数、アプリアクティブ利用者数、機能ごとの利用数　など | ○ | | | | |
| | 関係法規制への対応 | ー | サービスの稼働、運用・提供に関係する関係法規制を遵守するとともに、常に最新動向を把握し、適宜必要な見直し・改善を実施すること。 | ー | ○ | | | | |
| 資格管理 | 利用者側アカウント管理<br>※施設予約システム等との連携型の場合は不要 | 管理情報 | 利用者情報を登録・管理できること。 | 利用者登録に必要な情報は次のとおりとする。<br>・氏名、住所、生年月日、電話番号、メールアドレス、など | | ○ | | | |
| | | アカウント登録・設定 | 利用者アカウントを登録・設定できること。 | ー | | ○ | | | |
| | | アカウント認証方法 | 利用者アカウントは指定する認証方法（再認証も含む）に対応すること。 | ・ID、パスワードで認証できること。 | | ○ | | | |
| | | | マイナンバーカードの公的個人認証サービスを用いたログインに対応すること。 | ー | | | ○ | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 利用者がパスワードを失念した場合、利用者自らがパスワードの再設定やパスワードの確認ができること。 | ー | | ○ | | | |
| | | アカウント情報の修正・停止（廃止） | 利用者自身がアプリ上でアカウント情報の修正を行えること。 | ー | | ○ | | | |
| | | | 管理者が利用者のアカウント情報を確認・停止（廃止）、削除ができること。 | ー | | ○ | | | |
| | 管理者側アカウント管理 | 管理情報 | 管理者アカウントに、氏名や所属等の属性を登録し管理できること。 | 管理者アカウント登録に必要な情報は次のとおりとする。<br>・氏名、施設名（所属名）、役職、メールアドレスなど | ○ | | | | |
| | | アカウント登録・設定 | 管理者側利用者アカウントを登録・設定できること。 | ー | ○ | | | | |
| | | アカウント認証方法① | 管理者アカウントの認証方法（再認証も含む）について、指定する要件に対応すること。 | ・ID・パスワードの認証でログインできること。 | ○ | | | | |
| | | アカウント認証方法② | | ・SMS、メールアドレス等のワンタイムパスワードによるログインに対応できること。 | | | | | |
| | | アクセス制御 | 管理者側アカウントの登録情報等を利用して、アクセス制御に対応すること。 | ・管理者アカウント毎に、使用可能な機能の制御ができること。<br>・管理者アカウントの所属情報による使用可能な機能の制御ができること。 | ○ | | | | |
| | | アカウント情報の修正・廃止 | システム上でアカウント情報の修正を行えること。 | ー | ○ | | | | |
| | | 不正ログイン対策① | 管理者アカウントについて、同一IDでの同時ログイン操作の制御など不正ログインを防止する対策を講じること。 | ー | | | ○ | | |
| | | 不正ログイン対策② | 管理者アカウントについて、同一IDでの同時ログイン操作の制御など不正ログインを防止する対策を講じること。 | 固定IPアドレス認証や電子証明書による認証にて、指定された場所や機器以外からのアクセスを遮断する対策を講じること。 | | | ○ | | |
| **■機能要件** | | | | | | | | | |
| 鍵情報設定・制御等 | 解錠・施錠機能 | 鍵情報 | 事前に発行した鍵情報（暗証番号やQRコード等）を利用し、容易に解錠及び施錠が可能であること。 | ー | ○ | | | | |
| | | | 鍵情報は、暗証番号以外に、マイナンバーカードや生体認証情報等を利用した解錠及び施錠に対応すること。 | ー | | | ○ | | |
| | | オートロック | オートロック機能など退出時の施錠忘れを防止する機能があること。 | ー | ○ | | | | |
| | | マスターキー | 施設管理者等が解錠するにあたり、マスターキーとなる鍵情報（暗証番号等）を設定することができること。 | ー | ○ | | | | |
| | 異常時への対応 | ー | 停電を伴う有事の際にも、右記で示す解錠する手段があること。 | 災害時、通信環境が正常動作していない状態であっても、管理システムで事前に発行した非常用暗証番号を利用し、開錠できること。 | ○ | | | | |
| 施設管理者向け機能 | 管理システム | 複数錠の管理 | 複数の設置個所をまとめて一括管理できるグルーピング機能を有すること。 | ー | ○ | | | | |
| | | 遠隔管理 | 遠隔操作により施錠及び解錠ができること。 | ー | ○ | | | | |
| | | メンテナンス情報 | 電池式の場合に遠隔でも電池残量を確認できること。 | ー | | ○ | | | |
| | | | 電池式の場合に電池交換時期を施設管理者に通知できること。 | ー | | ○ | | | |
| | | 履歴確認 | 解錠・施錠履歴を履歴を確認できること。 | ー | ○ | | | | |